

年間授業計画様式

東京都立町田工科高等学校 令和5年度 教科:工業 科目:ロボット製作 年間授業計画

教 科 : 工業 科 目 : ロボット製作 単位数 : 2単位

対象学年組 : 第3学年5組)

教科担当者 : (5組:嘉数 盛貴)

使用教科書 : ()

使用教材 : ()

	指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	制御基板作成	プルダウン抵抗の取付	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出欠席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	4

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
5月	制御基板作成 制御基板作成 制御基板作成 制御基板作成	プルダウン抵抗の取付 プルダウン抵抗の取付 プルダウン抵抗の取付 プルダウン抵抗の取付	2
	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。		
	2		
	2		

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
6月	制御基板作成	LED制御回路	2
	制御基板作成	LED制御回路	2
	制御基板作成	LED制御回路	2
	制御基板作成	センサ回路	2

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
制御基板作成	センサ回路	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出欠席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
制御基板作成	センサ回路		2

7
月

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	
8月			

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
9月	駆動回路とフレームの作成		2
	駆動回路とフレームの作成		2
	駆動回路とフレームの作成		2
	駆動回路とフレームの作成	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2

	指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
10 月	駆動回路とフレームの作成	駆動回路の作成		2
	駆動回路とフレームの作成	駆動回路の作成	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
	駆動回路とフレームの作成	駆動回路の作成		2
	駆動回路とフレームの作成	駆動回路の作成		2

	指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
11 月	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2

	指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
12 月	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2
	駆動回路とフレームの作成	フレームの組立て		2

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1月	制御プログラムの実験 開発環境の設定	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
	制御プログラムの実験 課題の設定		2
	制御プログラムの実験 マクロ定義の理解		2

	指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
2月	制御プログラムの実験	A/D変換の理解		2
	制御プログラムの実験	センサ回路からの情報分析	パソコンによるレポートとともに、授業中の発言など積極的な授業態度および、出席・遅刻や提出物の状況などを総合的に判断して評価を行う。	2
	AIプログラミングに挑戦	ニューラルネットワークの実験		2
	AIプログラミングに挑戦	ニューラルネットワークの実験		2

指導内容	科目ロボット製作の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
3月			